

第 43 回 キャロットステークス 実施要項

1. 主催 日本社会人団体馬術連盟

〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-4 新川エフ 2 ビルディング 6 階

TEL:03-3297-5630 FAX:03-3297-5636 URL: <https://www.jbg.jp/>

2. 開催期日 令和 4 年 9 月 30 日(金)、10 月 1 日(土)、2 日(日)

3. 開催場所 御殿場市馬術・スポーツセンター (静岡県御殿場市仁杉 1415-1)

4. 競技日程及び競技種目詳細(各競技への参加は、「5. 競技参加資格」参照)

9 月 30 日(金)

競技名	競技種目詳細
フレンドシップ 80	H70～80cm・W90～100cm 場内に設置された障害を 60 秒間飛越可。当日追加可
フレンドシップ 100	H90～100cm・W110～120cm 場内に設置された障害を 60 秒間飛越可。当日追加可

10 月 1 日(土)

競技名	競技種目詳細	賞品総額
第 1 競技 ジムカーナ (一般班、チルドレン班)	地上横木あり、援助等を認めるローカルルールあり	50,000 円 100,000 円
第 2 競技 ビギナーズジ ャンプ	垂直 H50cm 以下、分速 325m(規定タイムは定めず)、障 害 8 個以内、連続障害なし 基準表 A ローカルルール 基準タイム制 3 反抗失権	60,000 円
第 3 競技 小障害 60cm クラス	H60cm 以下、分速 325m(規定タイムは定めず)、障害 8 個以内、連続障害なし 基準表 A ローカルルール 基準 タイム制 3 反抗失権	30,000 円
第 4 競技 小障害 70cm クラス	H70cm 以下、W90cm 以内、分速 325m(規定タイムは定 めず)、W90cm 以内、障害 10 個以内、基準表 A ローカ ルルール 基準タイム制 3 反抗失権	30,000 円
第 5 競技 小障害 80cm クラス	H80cm 以下、W100cm 以内、分速 325m(規定タイムは定 めず)、障害 10 個以内、基準表 A ローカルルール 基準 タイム制 3 反抗失権	50,000 円
第 6 競技 小障害 90cm クラス	H90cm 以下、W110cm 以内、分速 350m、障害 10 個以 内基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権	45,000 円
第 7 競技 小障害 100cm クラス	H100cm 以下、W120cm 以内、分速 350m、障害 11 個以 内基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権	35,000 円

競技名	競技種目詳細	賞品総額
第 8 競技 中障害 D 110cm クラス	H110cm 以下、W130cm 以内、分速 350m、障害 11 個以 内 基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権	150,000 円 ※2
第 9 競技 中障害 C 120cm クラス	H120cm 以下、W140cm 以内、分速 350m、障害 11 個以 内 基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権	12,000 円
第 10 競技 A1 課目馬場 馬術競技	JEF 馬場馬術競技 A1 課目 2013(2022 年更新版)	25,000 円
第 11 競技 A2 課目馬場 馬術競技	JEF 馬場馬術競技 A2 課目 2013(2022 年更新版)	40,000 円
第 12 競技 A3 課目馬場 馬術競技	JEF 馬場馬術競技 A3 課目 2013(2022 年更新版)	150,000 円 ※2
第 13 競技 L1 課目馬場 馬術競技	JEF 馬場馬術競技 L1 課目 2013(2022 年更新版)	90,000 円
第 14 競技 L1 課目馬場 馬術競技(公認)	JEF 馬場馬術競技 L1 課目 2013(2022 年更新版)	45,000 円
第 15 競技 M1 課目馬場 馬術競技(公認)	JEF 馬場馬術競技 M1 課目 2013(2022 年更新版)	40,000 円
第 16 競技 S1 課目馬場 馬術競技(公認)	JEF 馬場馬術競技 S1 課目 2013(2022 年更新版)	20,000 円
第 17 競技 JBG キャロッ ト選手権(馬場)	JEF 馬場馬術競技 L1 課目 2013(2022 年更新版)	100,000 円 (飼育奨励金込)
第 18 競技 自由選択課 目	日本馬術連盟の HP に掲載されている、馬場馬術及び総 合馬術(馬場)のいずれかの課目。HP に掲載されていな い課目で出場を希望する場合は、別途応相談。(競技規 定参照)	参加賞

10月2日(日)

競技名	競技種目詳細	賞品総額
第 19 競技 ジムカーナ (一般班、チルドレン班)	地上横木あり、援助等を認めるローカルルールあり	30,000 円 30,000 円
第 20 競技 ビギナーズジャンプ	垂直 H50cm 以下、分速 325m(規定タイムは定めず)、障害 8 個以内、連続障害なし 基準表 A ローカルルール 基準タイム制 3 反抗失権	20,000 円
第 21 競技 小障害 60cm クラス	H60cm 以下、分速 325m(規定タイムは定めず)、障害 8 個以内、連続障害なし 基準表 A ローカルルール 基準タイム制 3 反抗失権	30,000 円
第 22 競技 小障害 70cm クラス	H70cm 以下、W90cm 以内、分速 325m(規定タイムは定めず)、障害 10 個以内、基準表 A ローカルルール 基準タイム制 3 反抗失権	30,000 円
第 23 競技 小障害 80cm クラス	H80cm 以下、W100cm 以内、分速 325m(規定タイムは定めず)、障害 10 個以内、基準表 A ローカルルール 基準タイム制 3 反抗失権	180,000 円 ※2
第 24 競技 馬旅賞 引退競走馬杯 ※3	H80cm 以下、W100cm 以内、分速 325m(規定タイムは定めず)、障害 10 個以内、基準表 A ローカルルール 基準タイム制 3 反抗失権	※4
第 25 競技 小障害 90cm クラス	H90cm 以下、W110cm 以内、分速 350m、障害 11 個以内 基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権	55,000 円
第 26 競技 小障害 100cm クラス	H100cm 以下、W120cm 以内、分速 350m、障害 11 個以内 基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権	35,000 円
第 27 競技 中障害 D 110cm クラス	H110cm 以下、W130cm 以内、分速 350m、障害 11 個以内 FEI238-2.2 アメリカンジャンプオフ(基準表 A) 2 反抗失権	40,000 円
第 28 競技 中障害 C 120cm クラス	H120cm 以下、W140cm 以内、分速 350m、障害 11 個以内 FEI238-2.2 アメリカンジャンプオフ(基準表 A) 2 反抗失権	不成立
第 29 競技 JBG キャロット選手権 (障害)	H100cm 以下、W120cm 以内、分速 350m、障害 11 個以内基準表 A FEI238-2.2 2 反抗失権(ジャンプオフ: 基準表 A)	150,000 円 ※2 (飼育奨励金込)
第 30 競技 部班馬場馬術競技 (速歩) (一般班、チルドレン班)	15 分程度の部班運動による審査 速歩運動まで 参加人数により複数の班に分け競技を実施する	25,000 円 ※班ごと

競技名	競技種目詳細	賞品総額
第 31 競技 部班馬場馬術 競技 (駆歩) (一般班、チ ルドレン班)	15 分程度の部班運動による審査 駆歩運動まで 参加人数により複数の班に分け競技を実施する	25,000 円 ※班ごと
第 32 競技 A1 課目馬場 馬術競技	JEF 馬場馬術競技 A1 課目 2013(2022 年更新版)	25,000 円
第 33 競技 A2 課目馬場 馬術競技	JEF 馬場馬術競技 A2 課目 2013(2022 年更新版)	40,000 円
第 34 競技 A3 課目馬場 馬術競技	JEF 馬場馬術競技 A3 課目 2013(2022 年更新版)	45,000 円
第 35 競技 L1 課目馬場 馬術競技 (一般)	JEF 馬場馬術競技 L1 課目 2013(2022 年更新版)	150,000 円 ※2
第 36 競技 L2 課目馬場 馬術競技 (公認)	JEF 馬場馬術競技 L2 課目 2013(2022 年更新版)	45,000 円
第 37 競技 M2 課目馬場 馬術競技 (公認)	JEF 馬場馬術競技 M2 課目 2013(2022 年更新版)	27,000 円
第 38 競技 S1 課目馬場 馬術競技(公認)	JEF 馬場馬術競技 S1 課目 2013(2022 年更新版)	20,000 円
第 39 競技 自由選択課目	日本馬術連盟の HP に掲載されている、馬場馬術及び 総合馬術(馬場)のいずれかの課目。HPに掲載されてい ない課目で出場を希望する場合は、別途応相談。(競技 規定参照)	参加賞

- ※ 各日の競技の進行順は、この通りではない。
- ※ 日程及び使用馬場などは各種目の出場者数などにより変更することがある。
- ※ (公認) … 日本馬術連盟公認 ポイント取得競技種目
- ※ 賞品総額は相当額で、前回開催実績に基づく現時点での予定であり、変更となる場合がある。
- ※ ※2 前回開催大会にてスポンサーがついた競技
- ※ ※3 第 24 競技 馬旅賞 引退競走馬杯 の競技ルールは以下のとおりとする。
3 反抗失権とする。基準タイムを設け、走行中の減点が最も少ない人馬のうち、基準タイム
に近い人馬を上位とする。ジャンプオフは行わない。また、早着タイムを設定し、同タイム
より早くゴールを通過した場合は、1 秒につき 1 点の早着減点を科すこととする。
- ※ ※4 第 24 競技 馬旅賞 引退競走馬杯 の賞金は以下のとおりとする。
優勝:10 万円、2 位～6 位:1 万円

5. 競技参加資格

- (1) 本大会の参加選手の騎乗レベルについては、各参加団体の責任において一定のレベルに達して

いる者とする。馬場馬術競技(部班競技を含む)及び障害馬術競技(ビギナーズジャンプ及び小障害 60cm に限る)については日馬連 C 級相当以上、障害馬術競技(ビギナーズジャンプ及び小障害 60cm を除く)については日馬連 B 級相当以上を推奨とする。

なお、乗馬クラブのスタッフが出場する場合は、オープン参加とすること。

- (2) 同一選手で、競技番号が同一の競技の複数の班に重複出場することはできない【同一競技での出場不可】。
- (3) チルドレン班は、中学生または同等の年齢以下の者とする。
- (4) JBG キャロット選手権に出場する選手は、日本社会人団体馬術連盟に加盟する会員団体資格登録者に限る。申込書記入の際に、所属団体名を記入する。JBG キャロット選手権(障害)に出場する選手は、JBG 騎乗者資格 B グレード以上、JBG キャロット選手権(馬場)に出場する選手は、JBG 騎乗者資格 B'グレード以上とする。
- (5) 馬旅賞 引退競走馬杯 への参加条件は以下のとおりとする。
 - (ア) 出場馬匹は公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナルに血統登録(内国産、外国産を問わず)されたことがある馬とし、申込時に参加馬匹の競走馬名を記載すること。
(年齢、競走引退後の期間は制限を設けない。)
※血統登録の確認が取れない場合は当該競技への出場を認めないことがある。
※マイクロチップによる個体確認を行う場合がある。
 - (イ) 乗馬クラブのスタッフが出場する場合は、オープン参加とすること。
 - (ウ) 同一選手による重複出場することはできない
- (6) 日本馬術連盟 公認競技(第 14、16、17、36、38、39 競技)へ出場の場合：
 - (ア) 参加する選手は、日本馬術連盟会員登録済みのこと。また、日本馬術連盟 A・B 騎乗者資格を有すること(馬場限定を含む)。
 - (イ) 出場する馬匹は、日本馬術連盟馬匹登録済みの馬匹とする。
 - (ウ) 申し込み時に必ず人馬の JEF 登録番号を記入すること。番号の記入の無い申し込みは、一般扱いとする。
 - (エ) 追加及び変更は、競技の前日まで受け付ける。

5. 参加料

馬匹登録料および各種目の出場料については、別添またはキャロットステークス ホームページよりダウンロードした「申込書」を参照のこと。

6. 競技規程

- (1) 基準となる競技規程は次のとおりとする。
 - 日本馬術連盟競技会規程(最新版)
 - 全日本馬場馬術大会出場資格取得に関する公認競技会規程(最新版)
- (2) 小障害、中障害 D の各種目は、次の本大会における規程を除き基準表 A を採用する。
 - ビギナーズジャンプ、小障害 60cm、70cm、80cmクラスは、3 反抗失権とする。基準タイムを設け、走行中の減点が最も少ない人馬のうち、基準タイムに近い人馬を上位とする。ジャンプオフは行わない。また、早着タイムを設定し、同タイムより早くゴールを通過した場合は、1 秒につき 1 点の早着

減点を科すこととする。また、このクラスは指導者が場内に入場しての指導を可とする。

- 小障害 90cm、100cm クラスは、FEI 規程 238-2.1 とする。
- (3) 第 26、27 競技中障害 D、C は、FEI 規程 238-2.2 とする。ジャンプオフは一回目の走行後に減点 0 の人馬が続けて走行するアメリカンジャンプオフの方式とする。
第 28 競技 JBG キャロット選手権(障害)は、基準表 A FEI238-2.2 を採用し、ジャンプオフは基準表 A で全選手の走行後に実施することとする。
- (4) 服装規定は日本馬術連盟競技規程を順守のこと
- (5) 馬場馬術競技における馬装などの使用基準は、最新の日本馬術連盟競技会規程によるものとし、それ以外の項目および課目は以下の表の通りとする。

競技種目	大小勒	水勒	補助具	拍車	鞭	長靴
馬場馬術 L1,L2,M1,M2,S1	(公社)日本馬術連盟競技会規程を適用する。 非公認競技の補助具は課目に関わらず可とする。					
馬場馬術 A1,A2, A3						
部班馬場馬術	不可	必須	可	可	可	ゴム可*

* 部班馬場馬術競技はチャップスを使用可

※ 補助具「可」の課目・競技については、水勒に限り、補助具(折り返し、ティーディマンマルタン、ランニングマルタン、ネックストレッチャー)を使用可

※ 自由選択課目の馬装については、実施する課目の基準による。

- 障害馬術競技においては、エアバッグ式ベストなどのプロテクターの着用を推奨する。
- (6) フレンドシップ 80・100 に関して
 - 30 日(金) 14 時以降開始予定とする。
 - エントリーは参加申込に合わせて受け付けとなるが、競技進行の状況により当日の追加・変更を受け付ける場合がある。
 - 服装は、正装の必要はないが、見苦しくない服装で、長靴及び定められた防護帽は必ず着用する。
 - 場内に設置された障害を 60 秒間自由に飛越可とする。
 - 同じ障害を複数飛越することは可能だが、走行中に落下のあった障害は修復しない。
- (7) 競技場内での落馬については、メディカルサービスによる診断を受け、競技が継続できるか判断する。競技継続が困難と判断された場合は競技に出場できない。
競技継続が可能と判断された場合、成人の場合は、本人の意志により継続するかどうか判断し、本人が希望した場合に競技の継続を認める。未成年者の場合は、保護者、または団体代表者(判断を委任する旨を記した保護者の署名付きの委任状が事前に提出されていることが前提)の判断により競技の継続を認める。委任状は申込書に添付されている用紙に必要事項を記載し、大会本部へ提出すること。

7. 表彰

- (1) 表彰は、次のとおりとする。ただし、班分けをした場合は、各班に対して表彰を行う。
 - 入賞は、各種目(各班・各組)出場者数の 4 分の 1 まで、又は最大 6 位までとする。ただし、出場者数が 12 名に満たない場合は 3 位まで入賞とする。

- 各種目(ジムカーナ、部班は各班・各組)3 位までの入賞者にメダルと、入賞馬にリボンを贈呈する。
 - 自由選択課目は参加人馬に参加賞を進呈し表彰は行わない。
- (2) JBG キャロット選手権(障害)においては乗馬にて表彰を行う。ただし、天候等により変更する可能性がある。
 - (3) JBG キャロット選手権競技においては、種目毎に、同一所属団体上位 2 名の成績により団体毎の順位を決定し、上位 3 団体を表彰する。
 - (4) JBG キャロット選手権競技に出場した馬のうち、優秀馬に対して飼育奨励金を交付する。
 - (5) 表彰式には、必ず正装で出席 (代理人の場合も同様とする)すること。
 - (6) 新型コロナウイルス感染を防止する為、表彰式については**一部の競技のみの開催**とする可能性がある。

8. 入退厩

- (1) 入厩時間は、令和 4 年 9 月 30 日(金) 9:00~とする。
- (2) 会場到着後、速やかに「馬の健康手帳」、入厩届けを大会本部に提出し、入厩審査を受けること。
- (3) 退厩は各競技終了から令和 4 年 10 月 2 日(日)18:00 までとする。
※ 当日やむを得ない理由により遅れる場合には、大会本部に届け出る。
- (4) 宿泊馬取扱者がいる場合は、申込書に宿泊者の氏名を記入して提出すること。**なお、新型コロナウイルス感染症対策のため 1 団体 1 名までとする。**
- (5) 厩舎周辺は、入厩団体の自主管理とし、器物破損、事故等のない様十分に注意をする。
- (6) 獣医師の診察希望の際は大会救護獣医師を手配しますので、大会本部まで①馬の名前、年齢 ②馬の症状(できるだけ詳しく) ③馬房番号を連絡する。
- (7) ボロ集積所に捨てることができるのは、ボロと木材チップのみとし、それ以外の紙屑、ビン、缶、ペットボトル、寝藁を束ねた紐、プラスチック製の紐、ゴミ等を捨てる事は禁止とする。
- (8) 使用した紙屑等は各団体にて持ち帰り、清掃を完全に実施してから退厩すること。
- (9) 厩舎エリアは、出店者を除き、馬の積み下ろし時以外は駐車禁止とする。
- (10) その他別添「御殿場市馬術スポーツセンター施設の利用心得」を厳守すること。

9. 馬糧・敷料

- (1) 馬糧は各自が用意し、退厩の際はすべて持ち帰ること。
- (2) 敷料は木材チップのみとし、実行委員会が用意する。

10. 馬の防疫

- (1) 下記の事項が掲載された馬の健康手帳を携行すること。
 - ①馬のインフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明。
 - ・基礎接種として初回ワクチン接種を実施してから 21 日以上・2 ヶ月以内に 2 回前のワクチン接種を行い、その後、7 ヶ月以内に最初の補強接種を行い、 それ以降は 1 年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。
 - ・競技場に入厩する 6 ヶ月+21 日以内に補強接種(または基礎接種の 2 回目)を受けていなければならない。ただし、競技場へ入厩する前 1 週間以内の ワクチン接種は接種歴と

して認められない。

・2008 年 3 月 31 日以前に基礎接種を完了している馬匹については、基礎接種の後の最初の補強接種は 1 年以内であれば可とする。

- (2) 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前 1 週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師に検査を依頼すること。
- (3) 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマまたは逆性石鹼等で消毒すること。
- (4) 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中(3 ヶ月)の馬匹は出場できない。
- (5) 上記が守れていない場合や申込書類に不備がある場合は入厩を認めない。

11. 申込方法

- (1) 申込締切日は**令和 4 年 9 月 12 日(月)13 時必着**とする
(申込期日に遅れた場合は、理由の如何を問わず受け付けない)
- (2) 申込書類は下記のとおり(申込書類一式はホームページよりダウンロードすることも可能)
 - ・ 第 43 回 キャロットステークス申込書
 - ・ 入厩届出書
 - ・ ホースマネージャー棟宿泊申込書
 - ・ 振込金受領書(コピーまたはスキャンした PDF・画像ファイル)
- (3) 申込は電子メールによる申込みを基本とする(必要書類がダウンロードできない場合、書類一式を送付するので当連盟に連絡すること)。
全書類が到着した時点で申込完了とする。
 - ・ 電子メールによる申し込み
社馬連のホームページより申込書、入厩届出書、ホースマネージャー棟宿泊申込書等をダウンロードして、内容を記載したファイルを添付して電子メールにて送付すること。
振込金受領書は、スキャンした PDF ファイル若しくは画像ファイルとして添付すること。
キャロットステークスホームページ: <https://www.jbg.jp/carrotstakes>(又は <https://jbg.jp/cs>)
社馬連メールアドレス: shabaren@jbg.jp
 - ・ 郵送による申し込み
申込書類一式を下記宛に郵送して下さい(FAX による申込は受け付けない)。
送付先: 〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-4 新川エフ 2 ビルディング 6F
日本社会人団体馬術連盟 第 43 回キャロットステークス 実行委員会 申込係
- (4) 申込期日に遅れた場合及び必要書類に不備がある場合は、一切申込を認めない。
- (5) 参加申込及び入厩届は、馬の繁養地(例:乗馬クラブ、大学等)単位で行うこと。
大学とその附属高校等、同一馬を複数の団体にわたりエントリーする場合にあっては、集計の手続の関係から、当該複数の団体でまとめて行うこと(申込書の「団体名」欄は、3 団体まで記載できるものとしているので、各欄に「〇〇大学」「〇〇大学附属△△高等学校」のように併記すること)。
- (6) 参加料の支払いは振込のみとする。下記振込先に入金すること。
【振込先】三井住友銀行 神田支店 普通 1300690
日本社会人団体馬術連盟 (ニホンシャカイジンダンタイバジュツレンメイ)
- (7) 金融機関等が発行する振込金受領書のコピーの送付をもってエントリー完了とする。

- (8) 一度納入した参加料は競技に出場しない場合でも返却は行なわない。(但し、出場頭数削減により出場できない場合を除く。)
- (9) エントリー内容に変更がある場合は、申込書のエントリー表を修正して、メール添付ファイル又は郵送で **9 月 20 日(火)必着**にて、送付すること。送付後、電話での受領確認を必ずすること (電話なき場合、変更が受理されていない場合がある)。また、一旦振り込まれた参加料の返却は行わない。
- (10) 9 月 20 日(火)以降、故障や怪我などのやむを得ない理由により、選手又は馬匹の変更がある場合、9 月 30 日(金)に受付を行う。エントリーの状況により追加を認める場合がある。なお、同一競技での人馬の変更、別の競技への出場人馬の変更をする場合は、「キャンセルと追加」して扱い、エントリー代の差額を申し受ける。ただし、エントリー代の差額が下回る場合については差額分の返金は行わない。
- (11) 入厩頭数には限りがあるため、参加頭数が多い場合は鞍数の少ない馬より削減する場合がある。

12. 打合せ会

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、打合せ会は行わない。

代替の実施方法については別途案内するが、掲示物や放送等に十分注意すること。

13. その他

- (1) 出場者が多数の種目は、主催者が班分けを行う。
- (2) 出場順序は、主催者が決定する。
- (3) 競技運営に支障をきたす恐れのある場合は、しかるべき制限を行うことがある。
- (4) 人馬の事故は、応急処置は行うが、その責は負わない。
- (5) 選手及び関係者は、競技場周辺あるいは指定された練習馬場等において、事故のないよう細心の注意を払うこと。
- (6) 出場選手は、何らかの傷害保険に加入すること。
- (7) 大会要項及び御殿場市馬術スポーツセンターの厳守事項を守れない団体については、出場を認めない場合がある。
- (8) その他、大会本部が指示する事項に従うこと。
- (9) 大会当日のタイムテーブルは、エントリー締切後にキャロットステークスホームページにて公開する。
- (10) 近隣の施設でイベントが開催される場合には、宿泊施設が混み合うことが予想されるため、早めの手配を推奨する。
- (11) 本大会は(公社)日本馬術連盟の「馬術競技会における新型コロナウイルス「COVID-19」感染拡大予防ガイドライン」に基づき開催する。すべての選手及び関係者・来場者は当ガイドラインを遵守し、感染防止に十分な配慮をするとともに、「健康観察・行動記録」を団体ごとに毎日競技開始前に提出すること。提出されていない場合は、出場を認めない場合がある。
また、エントリー時に新型コロナウイルスに関する「誓約書」を必ず提出すること。
- (12) 最新の情報などについては連盟ホームページ(<https://www.jbg.jp/>)等に掲載するので、適時、確認してください。

日本社会人団体馬術連盟 (社馬連/JBG)

- Japan Business Group Equestrian Federation

〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-4 新川エフ 2 ビル 6F

TEL: 03-3297-5630 FAX: 03-3297-5636 Email: shabaren@jbg.jp

Homepage: <https://jbg.jp/> <https://www.jbg.jp/> - 加盟団体募集中です

Twitter: <https://jbg.jp/t> https://twitter.com/JBG_Shabaren - 最新情報や馬に関するつぶやき

Facebook: <https://jbg.jp/f> <https://www.facebook.com/JBG.Shabaren> - 最新情報はこちらからも

YouTube: <https://jbg.jp/y> <https://www.youtube.com/user/JBGShabaren> - 大会中継・録画動画

Instagram: <https://jbg.jp/i> https://www.instagram.com/jbg_shabaren - 写真など